

西日本高速道路株式会社関西支社等入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	令和6年1月26日（金） 関西支社 2階 大会議室	
出席委員 （五十音順・敬称略）	渦岡 良介（京都大学防災研究所教授）、黒田 愛（弁護士）、 建山 和由（立命館大学総合科学技術研究機構教授）、 仁木 恒夫（大阪大学大学院教授）、安尾 明裕（弁護士）、 山口 隆司（大阪公立大学大学院教授）	
審議対象期間	令和5年4月1日～令和5年9月30日	
抽出件数／対象件数	7件／ 183件	件 名 等
工 事	一般競争入札	2件／ 7件 名神高速道路 蔵人高架橋他7橋耐震補強工事 京都縦貫自動車道 千代川 IC 他5箇所 ETC 設備工事
	条件付 一般競争入札	2件／ 22件 山陽自動車道 山陽姫路西IC～備前IC間通信線路工事 関西西部地区 フリーフロー用無線設備工事
	指名競争入札	0件／ 0件 —
	随意契約	1件／ 14件 新名神高速道路 宇治田原第二高架橋（PC上部工）工事（その2）
調査等	1件／ 40件	新名神高速道路 招提西地区家屋事前調査業務
維持管理役務及び 物品・役務	1件／ 100件	近畿自動車道 大阪高速道路事務所橋梁補修等土木施工管理業務

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回 答
<p>【入札監視事務局からの報告】</p> <p>・低入札契約の発生率が令和3年度から増えているが、具体的な要因はありますか。</p>	<p>・機器設置系工種が低入札となりやすく、低入札契約全体に占める割合が昨年度に比べて大きくなっています。低入札契約の件数自体は増えていませんが、全体の契約件数が前期に比べ少ないため、発生率が上がっている状況です。</p>
<p>【入札・契約手続きの運用状況等について】</p> <p>・企画競争とはどのような手続きになりますか。</p>	<p>・広報業務等において業務内容に関する企画提案を募り、その中から最も優れた提案を提出した1者を選定し、価格見積にて落札者を決定する手続きになります。</p>
<p>【抽出事案の説明】</p> <p>（工事）</p> <p>◆名神高速道路 蔵人高架橋他7橋耐震補強工事 〔一般競争入札〕</p> <p>・付加点は何点付与されるのですか。</p>	<p>・0.5点です。</p>

意見・質問	回 答
<p>・この付加点があるから、入札参加者はよりよい技術提案をしようというインセンティブが働いていると理解してよろしいですか。</p> <p>◆京都縦貫自動車道 千代川 IC 他 5 箇所 ETC 設備工事 〔一般競争入札〕</p> <p>・技術評価点が高い者の入札価格が高くなり、技術評価点が高い者の入札価格が安くなっていますが、何故ですか。</p> <p>・今回の E T C 関係の工事に引き続いて同様の関連する工事は予定されていますか。その際、この工事の落札者であることは考慮されるのでしょうか。</p> <p>・技術提案において「安全対策に関すること」の評価が 0 点の場合でも、最低限の安全性は満たされていると考えてよいですか。</p> <p>・入札者間において、技術評価点に開きがありますが、その結果、成果品などに影響があるものですか。</p> <p>・よい提案をすればその分価格が上がるものと思いますが、今回安全対策等への考慮よりも機器製作費の差が落札結果に大きく影響を与えたように思われます。そう考えると、技術提案の評価項目が適切であったのかということが少し気になりました。</p>	<p>・そのように考えています。</p> <p>・技術評価点が高かった者は、①安全対策に関すること、②工程短縮に関すること、③ライフサイクルコストに関して、他者に比べて特筆すべき提案が多くありました。ただし、今回、直接工事費の約 8 割が機器の製作費ですので、入札額が高かった業者はその機器費が高かったものとなります。</p> <p>・工事内容にもよりますが、例えば E T C 設備の更新等であれば競争契約に付しますし、既存設備の機能向上等の改造であれば随意契約で行うものもあり、どちらのケースも考えられます。</p> <p>・最低限の満たすべき基準については仕様書等で定め、資格要件として適否を審査しています。技術評価点については、施工段階で想定されるリスクに対して有効な対策を講じる等、特別な安全対策についての技術提案を評価しているものですので、落札者の安全対策に問題があるとは考えていません。</p> <p>・機器の見積を徴収する段階で、当社の求める仕様や基準を満たしていることを確認しており、納入される成果品は問題ないものと考えています。</p> <p>・技術提案の評価項目は、①安全対策に関すること、②工程短縮に関すること、③ライフサイクルコストに関することで、工事の特徴に合わせて大きく 3 つの項目を設定しています。評価項目としては問題のないものと考えています。</p>
<p>◆山陽自動車道 山陽姫路西 I C ～備前 I C 間通信線路工事 〔条件付一般競争入札〕</p> <p>・NEXCO が積算のため見積徴収する際は、見積業者をランダムに変えているのか、それとも特定の業者か</p>	<p>・基本的に納入実績のある者から見積徴収しています。</p>

意見・質問	回 答
<p>ら取るのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市場は技術開発等で日々進歩するものと思いますが、市場の動向を反映できているものですか。 <p>◆関西西部地区 フリーフロー用無線設備工事 〔条件付一般競争入札〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要機器の製造予定業者との関係性が不明で不適とした業者がありますが、どのような理由でその要件を設定しているのですか。 <p>◆新名神高速道路 宇治田原第二高架橋（P C 上部工）工事（その2） 〔随意契約〕</p> <ul style="list-style-type: none"> その1工事はいつ頃に発注していますか。 <p>・拡張する橋の面積はそれほど大きくないように見えますが、プラスされる工事金額は当初契約から5割を超えるということですか。</p> <p>（調査等）</p> <p>◆新名神高速道路 招提西地区家屋事前調査業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 落札率が低いようですが、特殊な業務内容だからということでしょうか。 入札参加者が20者と多くなっていますが、調査の場合、だいたいこれくらい参加されるのですか。 <p>（維持管理役務及び物品・役務）</p> <p>◆近畿自動車道 大阪高速道路事務所橋梁補修等土木施工管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 質疑等なし 	<ul style="list-style-type: none"> 常に納入実績のある者から見積を取っており、要求仕様も最新の情報を反映しているため、市場の動向とかけ離れているとは思っておりません。 <ul style="list-style-type: none"> 機器の製作が主体となっている契約であるため、入札参加者が他社に機器製作を依頼する場合は、当社が求めている機能を発揮できるか確認する必要がありますので、他社から調達することを示す見積書等の提出を義務づけているものです。 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年に契約しており、現在も工事が進行中です。 施工手順上、本橋に必要なP C鋼材の多くはその2工事に含んでいます。その2工事のうち、P C鋼材のケーブルが大きな金額を占めており、近年の材料費の高騰などにより5割を超えるものとなっています。 <ul style="list-style-type: none"> 価格落札方式であるため、審査対象基準価格を意識した結果、落札率が低くなったものと思われます。 当該地域における家屋調査業務では、だいたいこれくらいの参加者数となっています。

委員会による意見の具申又は勧告の内容

意見の具申及び勧告なし